



未曾有の被害をもたらした東日本大震災から1年半が過ぎ、被災地に暮らす人も、周辺に暮らす人も、直接的な被害の大小に関わらず、その影響を感じることも少なくないでしょう。

大きな喪失と悔いや哀しみを抱えながら、皆、より良い未来を模索しています。立命館大学大学院応用人間科学研究科は、「対人援助学」の看板を掲げ、十年の蓄積を重ねてきました。今後十年にわたって、東日本の各地で対人援助的なプログラムを実施していきます。そのなかで、家族や支援者、コミュニティに寄り添い、復興の物語を創っていく人々の声に耳を傾けながら、社会変化の witness（目撃者・証人）として存在し続けることができたらと思っています。

2012年11月26日(月)～12月2日(日)正午まで、家族をテーマに漫画のパネル展示、関連のワークショップやセミナーを開催します。どなたでもお越しいただけます。関心のある方は、是非お越しください。

支援者支援セミナー ～長続きする家族支援のために～

日時：12月1日(土)10:30～12:00

会場：福島市市民活動サポートセンター会議室B

講師：村本邦子、渡邊佳代

支援者は、つい自分のことを後回しにして頑張りすぎてしまいます。長続きする支援のコツについて皆で知恵を出し合ひましょう。(定員10名) 予約優先

支援者のための ドラマ表現ワークショップ

日時：12月1日(土) 13:00～15:00

会場：福島市市民活動サポートセンター会議室B

講師：尾上明代

支援者や大人という役割をしばらくの間忘れ、楽しく解放される時間を過ごし、同じ立場の人たちと共に語り表現できる場をつくりまします。(定員15名) 予約優先

団 士郎の漫画トーク ～「木陰の物語」の物語～

日時：12月2日(日) 10:30～12:00

会場：福島市市民活動サポートセンター会議室A

講師：団 士郎

物語には描かれた部分と、描かれなかった部分がある。描ききれなかったものや、あえて描かなかったものも、家族のたたずむ木陰には存在する。そんな物語を、スライドショーマンガに併せてお話しします。

子どもたちのための遊びワークショップ

日時：12月1日(土) 10:30～16:30

12月2日(日) 10:30～12:00

会場：福島市市民活動サポートセンター多目的ホール
たくさんのおもちゃや遊びをご用意してお待ちしております！時間限定プログラムもあるよ。

おもちゃは、東京おもちゃ美術館による提供です

みんなで楽しく劇遊び

12月1日(土) 10:30～12:00

ファシリテーター：尾上明代

一緒にゲームや劇ごっこをして遊ぼう！

クリスマスカレンダーをつくろう！

12月1日(土) 14:00～15:30

ファシリテーター：村本邦子

お菓子上で飾ったカレンダーをつくるよ。

風船で遊ぼう！

12月2日(日) 10:30～12:00

ファシリテーター：渡邊佳代

心と体がホッとする魔法の風船で遊ぼう。

団 士郎 家族漫画展

日時：11月26日(月)～12月2日(日)正午

展示：福島市市民活動サポートセンター交流広場

団士郎先生の、「木陰の物語」の原画パネルを展示しています。ゆっくり楽しんで鑑賞してください。

「木陰の物語」の小冊子も準備しています。

講師・助言者のプロフィール

団 士郎

立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。児童相談機関を経て独立、「仕事場D・A・N」主宰。家族療法の実践、支援者研修をしながら、漫画家としても多数作品を発表している。『家族力×相談力』（文春新書）、『家族の練習問題』1～4（ホンブックス）など。

村本 邦子

立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。女性ライフサイクル研究所所長。臨床心理士。子育て支援、DV、支援者支援、コミュニティのトラウマ、歴史のトラウマなどに取り組む。『しあわせ家族という嘘』（創元社）、『暴力被害と女性』（昭和堂）など。

尾上 明代

立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。ドラマセラピー教育・研究センター代表。国内第一号のドラマセラピスト（米国ドラマセラピー学会公認）。「心ひらくドラマセラピー」（河出書房新社）、「子どもの心が癒される成長するドラマセラピー」（戒光祥出版）

渡邊 佳代

立命館大学心理・教育相談センター、女性ライフサイクル研究所スタッフ。臨床心理士。NPO法人FLC安心とつながりのコミュニティづくりネットワークにて、母子並行プログラム企画、実施、運営を行い、地域の親子支援に取り組む。

【交通アクセス】

福島市市民活動サポートセンター
(チェンバおおまち 3階)

〒960-8044 福島市大町 4-15

TEL:024-526-4533 FAX:024-526-4560

電車で...JR 福島駅から徒歩 10分

自動車で...東北自動車道福島西 IC より 15分

近隣のコインパーキングにご駐車ください。



福島市市民交流センター
(チェンバおおまち 3階)



【予約申し込み・問い合わせ先】

東日本大震災中央子ども支援センター
福島窓口 (NPO法人ビーンズふくしま)

[TEL] : 024-573-0150

[FAX] : 024-573-0151

[mail]: info-ccscd@beans-fukushima.or.jp

2012年
ふくしま

東日本

家族応援

プロジェクト



in 福島市



日時 : 11月26日(月)～12月2日(日)

場所 : 福島市市民活動サポートセンター
(チェンバおおまち3階)

参加費 : いづれも無料

主催 : 立命館大学大学院応用人間科学研究科

共催 : 福島県中央児童相談所

NPO法人きょうとNPOセンター(近畿ろうきんパートナーシップ制度)

東日本大震災中央子ども支援センター福島窓口(ビーンズふくしま)